

「ガザ停戦」の声、 世界に

27日札幌集会。スタッフも大募集中!

「ほんとに、これで良いの?!」「子どもたちが飢えて死んでる。女性には衛生用品もない。お年寄りには車イスもトイレもなく毎日殺されてる」とニュージーランドから来た女性が英語で訴えた年明けの「パレスチナに涙を」札幌駅前アクション (写真)。止むことなく続くイスラエル軍によるガザ侵攻、空爆、封鎖に世界が震え、即時停戦を求める声が広がります。

「新生児 2 万人!」道新、NHK も・・・

昨日 22 日の「道新」は 10 月 7 日以来です。2 万 5 千人を超えたガザでの殺戮を特報。「衝突後、新生児が 2 万人」「医療も栄養もままならない状況で信じられない出産が続いている」とする前日のユニセフの報告や札幌出身の国境なき医師団・中嶋優子さんの「即時



停戦

を」の声とともに「今、ガザで起きているのは紛れもないジェノサイド」という「世界」1 月号での岡真理さん (早大名誉教授) などの論考を紹介 (中)。NHK も 21 日イスラエル最大の都市テルアビブなどでのネタニアフ政権への抗議と「停戦」を求めるデモ (上) を報道しています。「命を救え!」「誰も殺さないで!」の声を一緒に!ぜひ 27 日の集会・デモへご参加を!

**1月27日(土曜日) 14時集会 14時半デモ行進
札幌駅南口広場で集会と大通りまでデモ行進**

ガザの、パレスチナの命を救え!

13時半より「パレスチナへ涙を」アクション開催!

**私たちはぜったいに見捨てない!
ガザ、パレスチナが解放されるまで**



主催: 北海道パレスチナ医療奉仕団
団長 藤塚義夫
mail: hokkaido.palestine@gmail.com TEL:090-8274-3163
共催: パレスチナに涙を (市民有志の会)